

## 37 期 2021-2022 年度 浜名湖ロータリークラブ週報

例会会場：浜名湖レークサイドプラザ 〒431-1424 静岡県浜松市北区三ヶ日町下尾奈 200 TEL・FAX 053-524-1177  
E-mail hamanako@hamanako-rc.com HP http://www.hamanako-rc.com

例会日：毎週火曜日 12:30～13:30

会長：小島 明良 幹事：杉山 寿夫 公共イメージ向上委員会委員長：近藤 茂

### 第 1676 回例会 2021 年 7 月 27 日 (火) 曇 VOL.37 週報 No.4

点鐘：浜松 RC 佐藤 宏人 会長 SAA：浜松 RC 鈴木 美鈴 様 ソング♪奉仕の理想

本日のプログラム：ガバナー公式訪問合同例会 (ホスト：浜松 RC)

会場：グランドホテル浜松 鳳中の間

本日のゲスト：国際ロータリー第 2620 地区 ガバナー 小林 聡一郎 様 (甲府北 RC)  
同 地区幹事 中尾 均 様 (甲府北 RC)  
静岡第 5 グループ ガバナー補佐 石津 匡美 様 (浜松北 RC)

会員数 38 名 / 免除会員数 0 名 / 計算総数 38 名 / 本日の出席数 26 名 / 暫定出席率 68.42%

#### 会長挨拶 \* 小島 明良



浜名湖ロータリー  
クラブ会長の小島明  
良と申します。どうぞ  
よろしく願ひ致し  
ます。オリンピックの  
テレビ観戦よりも合

同例会を優先して頂いた会員皆様に感謝申し上げます。

さて、私は動物のテレビ番組が好きで NHK の「ダーウィンが来た」を良く見るのですが、ダーウィン博士が言っていた言葉があります。

【大きくて力の強いものが生き残ったのではなく、  
環境の変化に対応できたものが生き残った】

私達は、コロナのおかげとはいえネットを利用したハイブリット例会、また Zoom を活用したセミナー等が進んでいます。しかし、まだ始まりに過ぎません。私達は今まさに変化の中にいます。

私達は、あらゆる職業のスペシャリスト集団です。生き残りを掛け全ロータリアンの英知を絞り、この難局を乗り越えましょう。そしてロータリーを楽しみましょう。

#### 会長挨拶 \* 浜松 RC 佐藤 宏人 様



皆様こんにちは。本  
日は国際ロータリー  
第 2620 地区ガバナー  
をお迎えして、また浜  
名湖ロータリークラ  
ブ様との合同例会で

ございます。

さて、本日はガバナー公式訪問として先ほど会長幹事会を行いました。その中でガバナーが特に力を込めて仰られましたことは、これから 3 年後 5 年後私たちのクラブをどのようにしていきたいか？こんなクラブになれたらいいね、というようなビジョンを会員一人ひとりが持つこと、そしてその目標に向かってクラブ全体が共通理解を持つことが重要ということでした。私もその通りだと感じ、皆様と共に邁進していく所存でございます。





## 浜名湖ロータリークラブ 37期会長テーマ 『ひと例会・ひと笑い』これが浜名湖ロータリークラブ

### スマイル報告

小島明良 浜名湖 RC 今期のテーマは「ひと例会・ひと笑い」です。せめて、例会の日はコロナを忘れて楽しみましょう。

### 本日のプログラム 【ガバナー公式訪問】

#### ガバナーご挨拶

国際ロータリー第 2620 地区ガバナー 小林 聡一郎 様



#### 共存の中にこそ自分を生かす道がある

私たちはクラブをかけがいのない場と思い、例会を友愛や学びの場として尊く思ってきました。そして互いを思いやりながら、その心を地域や世界に向けて視野を広げ、活動を広げてきました。日本的感性でそのようなロータリーを形成し発展させてきたのだと思いますが、日本という風土に見事に適合したロータリーだと思います。

一方世界的には、奉仕活動を主体にロータリーを考える傾向にあり、ロータリー財団のポリオ根絶を始めとする取り組みのように、より多くの会員でより大きな奉仕活動を目指すこととなります。実際世界では、それだけ多くのニーズが存在し、ロータリアンの支援を必要としていることも現実です。

ロータリーには最高絶対の単一概念が存在しません。常に「奉仕と親睦」「利己と利他」のように相対的に考えることを要求されますので、一つに決めつけるのではなく、日本的感性のロータリーと奉仕活動の世界のロータリーとを、どのように考えるのかということになります。

でもこれは今の私たちにとっては、相反することではありません。どちらか一方のロータリーしかないのではなく、その両方のバランスを上手にとりながらクラブに軸足を置いて、地域や世界で奉仕活動をしているという姿ではないでしょう

か。当然クラブや例会を自己研鑽の機会と捉えてもいるでしょうし、人格形成の場ともしているでしょう。そして、そういう自分を他者のために活かすことも大きな使命と思っているのだと思います。一人では生きられない共存の中にこそ、自分を生かす道があるということだと思います。

#### RI 会長テーマ「SERVE TO CHANGE LIVES」

今年度のシェカール・メータ RI 会長はテーマに「SERVE TO CHANGE LIVES 奉仕しようーみんなの人生を豊かにするために」を掲げられました。そしてキーワードは「GROW MORE DO MORE」で、若い世代と女性をロータリーに迎え入れて会員基盤を強くし、人々の人生が豊かになるよう奉仕活動をしましょう、と要請されました。世界的なニーズに応えるロータリーの傾向に合致した年度テーマだと思います。

地区においてクラブにおいてこの要請をどのように具現化するのかということで、会員基盤の強化については私なりの取組方策を提示させていただき、ロータリー奉仕デーについては各クラブに計画・実施していただくことにしております。会長始め会員皆さまのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

#### Online で新たなつながりを

ワクチン接種が進んでいるとはいえ、コロナ禍で視界不良のクラブ運営になりますのでご苦労されると思いますが、クラブに軸足を置いた例会と奉仕活動のバランスを上手にとって、会員相互の連携を強め、地域や世界で奉仕活動をしてくださいようお願いいたします。

コロナ禍を経験した私たちは、online での新たな繋がり方を手に入れました。Online 開催の地区 RLI は何回もの実績を礎として、全国的にもトップクラスと高評価されていますし、各クラブにおいてもハイブリット例会や online 例会なども行われています。窮屈で不自由なコロナ禍でも人と人との繋がりには有効な方法ですので活用いただきたいと思います。

#### ロータリー未来形成 (Shaping Rotary's Future)

今年初めに RI は「未来形成 (SRF)」という新たなプラン概要を提示しました。主には 2030 年から始める管理方法改革のためのプランで、2022 年 4 月の規定審議会での審議対象になると言われ

ています。現在分っているのはここまでで、これから提示に対しての意見を取り入れながら形成されていくことから、具体的にどのようなものになるのかは現状でははっきりしません。しかし、このようなロータリーの未来に向けての取り組みが始まっていることだけをご承知置きいただきたいと思ひます。今年度これがどのように動き、地区としてどのように対処していくのかも手探り状態ですが、将来の地区にとって不利にならないような検討だけはしていかなければならないと思ひています。

クラブ会長、幹事を始め、会員の皆さまと一緒に、本年度の第 2620 地区が「GROW MORE DO MORE」出来ましよう、ご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。



## 近隣クラブ 例会変更案内

### 浜松 RC

- ・ 8月10日(火)の例会は、特別休会。  
※ビジター受付なし
- ・ 8月31日(火)の例会は、特別休会。  
※ビジター受付なし

### 浜松東 RC

- ・ 8月13日(金)の例会は、特別休会。  
※ビジター受付なし

### 浜松北 RC

- ・ 8月11日(水)の例会は、特別休会。  
※ビジター受付なし
- ・ 8月25日(水)の例会は、夜間例会に変更。  
※ビジター受付：8月25日(水)  
11：30～12：30 グランドホテル浜松ロビー

### 浜松西 RC

- ・ 8月13日(金)の例会は、祝日週休会。  
※ビジター受付なし

### 浜松中 RC

- ・ 8月13日(金)の例会は、祝日週休会。  
※ビジター受付なし

## プログラム案内

8月10日(火) 特別休会

8月17日(火) 会員増強担当プログラム  
グループに分かれてディスカッション。

8月24日(火) 会場監督担当プログラム

8月31日(火) 出席担当プログラム

9月7日(火) 国際奉仕担当プログラム

9月14日(火) 職業奉仕担当プログラム

理事会